

循環器内科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正)」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 植込み型心臓電気デバイス患者におけるリード閾値上昇と予後の関係

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 病院長 南須原 康行

[研究責任者名・所属] 甲谷 太郎 (循環器内科・講師)

[研究の目的] ペースメーカ (PPM)、植込型除細動器 (ICD)、心臓再同期療法除細動器 (CRT-D) 植込み患者のリード*閾値と予後との関係を明らかにすること

※リードとは、植込み型心臓電気デバイス本体と心筋をつなぐ電線部分のことです。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2012年4月から2024年3月の間に北海道大学病院循環器内科に入院し、新規にデバイス植込みが施行された方

○利用するカルテ情報 *2030年3月31日までのカルテ情報を使用します

年齢、性別、身長、体重、診断名、植込み手術日、内服薬、検査所見(心エコー図検査、心電図、血液検査、胸部X線やCT、MRIなどの画像検査)、PPM、ICDまたはCRT-D デバイスデータ、予後情報、合併症(デバイス手術関連ならびに退院後)

[研究実施期間] 実施許可日(情報の利用開始: 2025年6月頃) ~2031年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院循環器内科 担当医師 甲谷 太郎

電話 011-706-5675 (外来)、011-706-5821 (病棟) FAX 011-706-7874